

各保護者様

千葉黎明高等学校 校長 廣瀬正臣

「新型コロナウイルス感染症対策の規制緩和」を受けての対応について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、10/22(金)現在、国内における新型コロナワクチンの接種率は、1回目終了が76.1%、2回目終了が68.6%で感染者数も激減しており、1都3県では本日(10/25)から規制が緩和されました。一方、世界に目を向ますと、イギリスではほぼ全ての規制が撤廃されましたが、死亡者・重症化者数の大きな増加はないものの感染者数は高止まりしており、ロシアでは自国製ワクチンへの不信感などからワクチン接種を終えた人は約30%にとどまり、感染が再び拡大しているのが現状です。

本校では、希望する教職員全員が2回目の接種を終了、希望する生徒に対しても訪問巡回接種の1回目接種を9/23(木)に、2回目接種を10/14(木)に実施し216名が接種を終えており、また多くのご家庭においても接種を終え、本校としては生徒、教職員のほぼ全員が接種を完了していると認識しています。

この様な状況下、専門家の「ワクチンを過信せず、打っても自分が感染し、人にうつす可能性もあると考えながら行動して欲しい」との「ブレイクスルー感染」の警戒指摘、「第6波への備え」をも鑑み、本校としての対応を下記の通り改善いたしました。明日(10/26)から適用して参りますので、よろしく願いいたします。

記

1 体調不良(発熱)時の対応について

次の場合は、必ず学校へ連絡のうえ、家庭での休養をお願いします。欠席とはせず、出席停止として扱います。

発熱(37.0℃以上もしくは平熱より1℃程度高い場合)、せき、のどの痛み、頭痛、鼻水、息苦しさ、体のだるさなどの症状がある、下痢・腹痛などの胃腸症状、においや味がわからないなど平常と異なる体調の場合は、家庭で休養させてください。また、症状が治った場合でも、治った翌日は家庭で休養させてください。

2 新型コロナウイルス感染対策は「新しい生活のスタイル」と位置づけ、感染症全般(インフルエンザ等)への予防策として日常的に取り組んでいきます。

- ① 3密(密集・密閉・密接)を避ける[治療薬が未開発、現状・第6波への備えを鑑みて必要です]
- ② 「手洗い」「手指消毒」の励行[インフルエンザ等感染症全般の感染予防対策に有効です]
- ③ 飲食物を口に運ぶ以外はなるべくマスクを着用する[特に、登下校中の着用は徹底してください]
- ④ 換気の励行

3 授業について

対面講義形式のみの授業展開から、グループワーク形式の授業展開も再開します。

4 部活動について(体育会・文化部共通)

- ① 活動時間は、原則3時間以内、生徒完全下校時刻は平日を**19:00**、**土日祝日を17:00**とする。
- ② 週に2日以上は、必ず完全休養日を設ける。(土曜日・日曜日のどちらかは完全休養日)
- ③ 朝練習は、校長に申請の上、教職員の管理下の**7:00**から実施を可とする。
- ④ 合同練習・練習試合等の実施は、原則、県内のみを可とする。但し、隣接都県(東京・神奈川・埼玉・茨城)への遠征は、学校長の承認を得た上で可とする。(実施条件は、以下に示します)
 - (a) 本校会場；(ア)会場入口において、対戦校の選手、指導者、視察・応援者の検温を実施。
(イ)実施時間は9時~17時の中で、**原則5時間以内**。
 - (b) 校外会場；(ア)実施時間は、**原則5時間以内**。(移動時間は含まない)
(イ)本校保護者の見学は会場校の指示に従う。
- ⑤ 公式大会への参加は、主催団体の規約に従い、校長の承認を得た上、本校教職員が引率して参加する。
- ⑥ 校内・県内外での合宿は、原則として校長への申請・承認の上、許可する。

※ なお本校では、行動規制がほぼない自由な環境を維持するためにも未接種の方にコロナワクチンの接種を推奨させていただいておりますので、併せてお願い申し上げます。

以上